

店舗メーター管理状況メンテナンス 画面マニュアル

1. 画面の目的と機能の概要

店舗のメーター値での入力状況をチェックするために、その店舗でどのメーターが設置されているかという情報を管理します。
店舗や事務所で個別に各メーターの管理をできない場合、店舗から連絡を受けて、該当メーターを集計対象外に設定します。

2. 画面操作説明

(1) 条件指定画面

[操作の流れ]

1. メンテナンスする対象の支部を選択します。
2. 店舗または事務所を選択します。
3. 実行ボタンを押下し編集画面へ遷移します。



■店舗メーター管理状況メンテナンス 2008年08月15日 10時33分 現在

対象支部 北海道支部 メーター区分 店舗 実行

[入力項目]

項目名	必須	入力形式	備考
対象支部		プルダウン	メンテナンスする対象の支部を選択します。
メーター区分		プルダウン	店舗 または 事務所を選択します。

[ボタン/リンク]

ボタン/リンク名	機能概要
実行	編集画面へ遷移します。

(2) 編集画面

[操作の流れ]

1. 各店舗のメーター設置情報を設定します。
2. 確認ボタンを押下し確認画面へ遷移します。

e-MOSSLES

ログインユーザ: テストユーザー1 前回ログイン日時: 2008/08/15 10:21:43 [ヘルプ]

■店舗メーター管理状況メンテナンス(編集画面) 2008年08月15日 10時44分 現在

[戻る] [確認]

対象支部: 北海道支部 メーター区分: 店舗

店舗	電灯	動力	ガス	水道
00166 北見店	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
00359 札幌四番街店	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
00378 南郷一丁目店	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
00489 旭川豊岡店	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
00502 小樽静屋通店	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
00527 札幌麻生店	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
00537 苫小牧店	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
00558 帯広駅前店	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
00624 札幌北48条店	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
00706 中道店	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
00707 深川3条店	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
00768 岩見沢店	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
00774 旭川永山店	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

[入力項目]

項目名	必須	入力形式	備考
電灯		チェックボックス	チェックON: 設置
動力		チェックボックス	チェックON: 設置
ガス		チェックボックス	チェックON: 設置
水道		チェックボックス	チェックON: 設置

[ボタン/リンク]

ボタン/リンク名	機能概要
戻る	編集内容を破棄して、条件画面へ遷移します。
確認	確認画面へ遷移します。

[補足説明]

1. 新店で一度もメンテナンスを行っていない場合は、
 - メーター区分: 店舗は全て「設置」の状態で登録されています。
 - メーター区分: 事務所は全て「未設置」の状態で登録されています。
 2. ここでメンテナンスすると、参照画面でダウンロードするCSVの電灯、動力、ガス、水道それぞれのはじめの対象外列に、チェックが入ります。
 3. 参照画面のCSV最終列「データメンテ実施済み」については、店舗からメーター値入力間違いによる使用量の修正依頼があって作業依頼で修正した場合、この列にチェックが入ります。
 4. 使用量を計算するためには過去2か月のメーター値が必要なため、新店がCSVに含まれてくるのは、以下のCSV以降になります。
 - ・エネルギー使用量 ... オープン月分から
 - ・未入力店舗一覧 ... オープンの翌月分から
- 例) 2008/10月オープン店の場合
 2008年10月の締め日(2008/10/06)までに店マスタ登録されていた場合
 - ・エネルギー使用量 ... 2008/10月分から
 - ・未入力店舗一覧 ... 2008/11月分から

(3) 確認画面

[操作の流れ]

1. 内容を確認してください。変更のあった店舗のみ表示されます。
2. 登録ボタンを押下します。

The screenshot shows a software interface titled "e-MOSSLES". At the top, there's a blue header bar with the title and some user information: "ログインユーザ: テストユーザ1 前回ログイン日時: 2008/08/15 10:21:43 [ヘルプ]". Below the header, there's a navigation bar with buttons for "戻る" (Back) and "登録" (Register). The main content area has tabs: "対象支部" (Target Branch), "北海道支部" (Hokkaido Branch), "メーター区分" (Meter Type), and "店舗" (Store). A table lists four stores with checkboxes for "電灯" (Lighting), "動力" (Power), "ガス" (Gas), and "水道" (Water). The last store, "苦小牧店", has all checkboxes checked.

店舗	電灯	動力	ガス	水道
00166 北見店	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
00359 札幌四番街店	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
00527 札幌麻生店			<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
00537 苦小牧店	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

[ボタン/リンク]

ボタン/リンク名	機能概要
登録・終了	編集内容を登録し、条件指定画面へ遷移します。
戻る	編集画面へ遷移します。

[補足説明]

1. 2009年度より電灯と電力の区別をなくした為、対象外設定をする場合は、両方のチェックをはずす運用とします。

3. 補足資料: エネルギーデータ推移表関連の補足

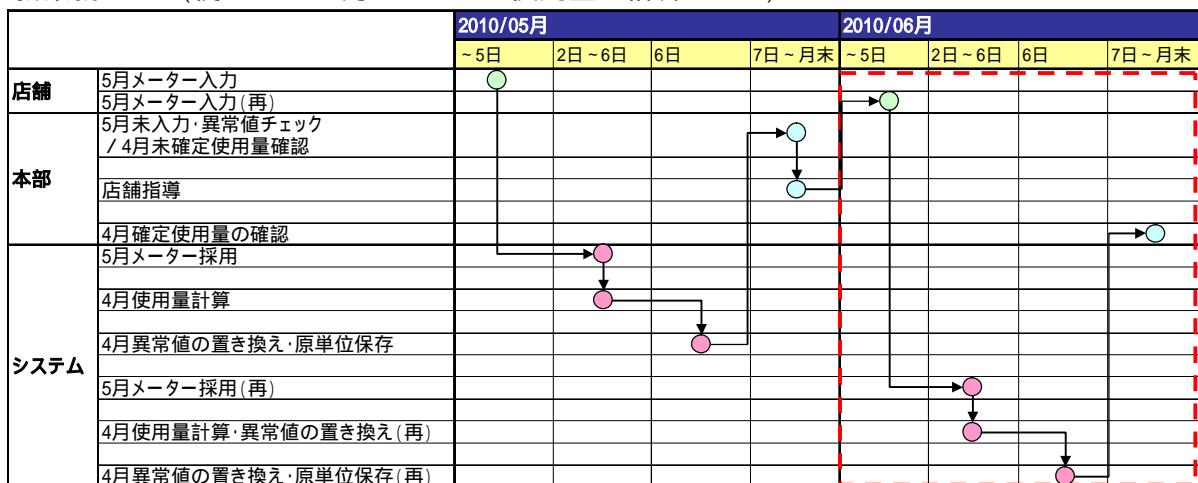
1. 想定値より大幅にずれた使用量(誤入力や未入力)を自動的に修正する仕組みの構築対応一覧

SEQ	要件	対応
1	各店舗の売上100万あたりの使用量を計算し、基準となる原単位との誤差が大きい場合は、使用量 = 原単位 × 店舗売上で置き換える	<ul style="list-style-type: none"> ・基準原単位との誤差が ±30%以上の場合、使用量の置き換えを実施 ・使用量 = 基準原単位 × 売上 ・置き換えの対象は売上 > 0 の店舗 ・基準とする原単位は昨年度同月の店別原単位とする。 ・新店などで昨年の実績が存在しない場合は、全店平均の原単位を基準として採用する。 ・店番継承は考慮せず、新店と同様全店平均を採用。
2	基準となる原単位は、年月別に保持する。年に1度、翌年分の基準原単位の見直しを行う	<ul style="list-style-type: none"> ・2009年度の原単位・2009年度の使用量は、モス様にてご用意いただき、データメンテナンスにて登録 ・2010年度の原単位は、バッチにより自動作成し、蓄積する。 ・全国平均の算出には、売上 > 0 で、かつ置き換え実施されなかった正常値の店舗を対象とする。
3	使用量は、直近2カ月(POSから集信可能な日数)分を洗い替えるようにする 入力日の採用ロジックは現行を踏襲	<ul style="list-style-type: none"> ・「縫め」の概念は変更なし。 ・毎月2~6日に下記計算実行。 <ul style="list-style-type: none"> - [前月分] 前月メーター値の採用と前々月使用量の計算 - [当月分] 当月メーター値の採用と前月使用量の計算 ・毎月6日に異常値の置き換えを実施する。 <ul style="list-style-type: none"> - [前月分] 前々月使用量の基準原単位による置き換えと、翌年同月に使用する原単位の保存 - [当月分] 前月使用量の基準原単位による置き換え、翌年同月に使用する原単位の保存 ・同一入力日のデータの場合、営業日が直近のデータを採用するようになります。入力日採用ロジックは変更なし。 ・使用量・原単位は前々月のものが確定する。
4	既存のエネルギー使用量ダウンロードCSVには、置き換え前の使用量を表示する	既存CSVは、置き換え前のデータを表示する。(現在と同じ値が出力される)
5	使用量を指定値で直接メンテナンスする運用は継続しない	<ul style="list-style-type: none"> ・前々月使用量を再計算してから縫めるように変更するため、メンテナンスによる修正は行わない方針。変更がある場合は、POS側の入力で過去分を変更してください。 ・特別なケースでメンテナンスを実施する場合は、バッチ計算が行われなくなった月のデータを対象とする。 ・メンテナンス実施した場合の区分を新CSVに表示するが、電力・ガス・水道全てに印が表示されます。
6	電力 = 電灯 + 動力 で置き換えを実施したい。	<ul style="list-style-type: none"> ・「電灯」と「動力」を合算したものを「電力」とする。2009年度の原単位は、「電力」として提示いただく。 ・置き換えは合算した結果である「電力」を基準を行い、置き換え後の使用量・原単位は「電力」としてデータを保持する。そのため、置き換え後の使用量については、「電灯」と「動力」を分けたデータを使用したり参照することはできません。 ・「電灯」「動力」のいずれかが対象外である店舗は、「電力」対象外となります。
7	対象外設定されている店舗も置き換え対象としてほしい。 オール電化店舗のガスマータ値入力なしの店舗などが存在するため、完全に使用量「0」の店舗は置き換えないようにしたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・対象外と設定されている項目の使用量「0」であった場合、置き換え対象から省く。 ・全国平均の対象からも省く。 ・対象外と設定されている項目でも使用量が「0」でなければ置き換えを実施する。 ・対象外設定のマスクは履歴で保持していないため、マスク変更前に計算が遡って反映されることはありません。

2. 個店別の今年度・前年度のエネルギー使用量の年間推移を一覧する帳票の新規作成対応一覧

SEQ	要件	対応
1	ファイルは、ダウントロード後の加工ができるような形式で出力したい	・CSV形式でダウントロードできるようにする
2	ダウントロードファイルには、店舗ごと・月ごとの売上・当年電力使用量・前年電力使用量・当年売上原単位・前年売上原単位・前年対比を、1年分表示する	前年値については、店舗継承考慮せず、同店番の前年売上を表示する。(現行のCSVと同様)
3	ファイルの検索条件は、個店、支部、エリア、全店を選択できるようにしたい	本部ユーザーの場合、個店、支部の2パターンで検索できるようにする。
4	電力使用量・原単位は、自動修正後の値を表示する。 未修正の店舗は元の値を表示する。	・新CSVは、昨年度の原単位で置き換えられたあとのデータを表示する。 ・置き換え後のデータは6日に作成されるため、1~5日までは新CSVに前月分使用量は表示されない。
5	自動修正された店舗・メンテナンスされた店舗はその区別ができるように強調表示をしたい。	・区分は縦に表示する。
6	帳票使用的想定ユーザーは全ユーザー(本部、オーナー、店舗)	<ul style="list-style-type: none"> ・オーナー・店舗・本部とで画面制御を変更する ・オーナーユーザーの場合は保有店舗のみ、店舗ユーザーの場合は自店舗のみの情報がダウントロード可能。
7	電力 = 電灯 + 動力 で表示したい 基本的に電力対象外店舗は存在しない	・電灯または動力のいずれかに対象外設定されている店舗は、「電力」の対象外店舗として判断、表示する。
8	年度内にオープンしている店舗を表示したい	・CSVのダウントロード対象は、選択年度にオープンしている店舗(店マスクのオープン日・クローズ日で判断)とする。
9	2008年度より前の使用量は表示させないようにしたい。	・2008年度以前のエネルギー使用量(修正後)データは移行しない。
10	月別の当年店舗数・前年店舗数、全国平均原単位を表示したい。	<ul style="list-style-type: none"> ・CSVに下記項目の推移を月別で表示する。 <ul style="list-style-type: none"> - [当年店舗数] 対象月にオープンしている店舗数(店マスクのオープン日・クローズ日で判断) - [前年店舗数] 表示店舗のうち、対象前年同月にオープンしている店舗数(店マスクのオープン日・クローズ日で判断) - 対象月の全国平均原単位 (当年・前年とも) CSV上の店舗数カウント時、対象外設定や売上の有無は考慮しません。

3. 新業務フロー(例:2010/04月エネルギー使用量の計算フロー)



4. 店舗パターン別ケース例

2010/7月の最終確定時で下記のような状態であった場合

2010/5月							
SEQ	ケース説明	売上	対象外設定	使用量	比較対象	当年使用量	当年度置き換え用原単位
	通常入力店舗	あり	なし	任意	2009/05月自店舗原単位	正常	置き換えなし
	異常値店舗	あり	なし	任意	2009/05月自店舗原単位	異常	2009/05月自店舗原単位 (2009/05月自店舗原単位と同じ)
	クローズ済店舗	なし	任意	任意	-	-	置き換えなし
	未オープン店舗	なし	任意	任意	-	-	置き換えなし 2010/5月全国平均原単位
	当月オープン店舗	あり	なし	任意	2009/05月全国平均原単位	異常	2009/05月全国平均原単位 (2009/05月全国平均原単位と同じ)
	対象外設定あり店舗 (通常値)	あり	あり	0以外	2009/05月自店舗原単位	正常	置き換えなし 2010/5月自店舗の原単位
	対象外設定あり店舗 (異常値)	あり	あり	0以外	2009/05月自店舗原単位	異常	2009/05月自店舗原単位 (2009/05月自店舗原単位と同じ)
	対象外設定あり店舗 (使用量0)	あり	あり	0	-	-	置き換えなし 2010/5月全国平均原単位

翌年度比較・置き換えに使用する原単位の全国平均はケース の店舗のみを対象として算出されます。